

それでは、呼びかけを行わせていただきます。

県内の新規感染者数は、7月27日には21人。28日には37人と、感染拡大のシグナルとなる2日連続17人を超え、本日29日ですが、公表させていただく新規感染者数も34名となり、直近1週間の10万人あたりの感染者数がモニタリング資料における警戒レベルとなる8人を超えました。

一方で、病床占有率は27.3%、重症者用病床占有率は10%となっており、現時点で逼迫とまでは至っていませんが、今後、感染者数が減少しない場合は、入院を必要とされる方も増加し、医療機関への負荷が懸念されます。

学校の夏休みに加え、8月に入り夏季休業となる企業もあり、人の移動が増加する時期となります。このまま感染が拡大し、第4波のときのような厳しいお願いをせざるをえなくなる状況を招かないよう、あらためて感染防止対策について呼びかけをさせていただきます。

直近、この7月22日から28日、今日の方は含まれていませんが、22日から28日の感染傾向を見ますと、30代以下の若い世代が46%と多い一方、60代以上は10.1%と、全体に占める割合は低くなっています。また最近の特徴として、40代・50代が43.9%と、40代・50代における感染が増加をしています。

直近1週間、7月22日から28日における感染経路を見ると、家族での感染が36%と依然として多いものの、前週と比較しますと職場や飲食店、接待飲食における感染が増加をしています。

また東京都において、過去最多となる3,100人を超える感染者が発生、近隣の愛知県、大阪府においても、多数の感染者が発生し、全国の感染者数が過去最多となるなど予断を許さない状況です。あわせて、全国において感染力が強いとされるデルタ株の増加が見られます。

こうした状況の中、本県において、県外由来と考えられる感染が増加し、デルタ株などL452Rの変異を持つウイルスの増加もみられます。

(資料を掲示) これ今週の状況です。

さっき言いましたように年代、こっちは30代以下が46.5ということで、多い一方で、直近の特徴はここです。40代・50代。40代・50代が増えているということ。

それから感染経路は家族が一番多いものの、ここ。職場が増えている。これ先週、この前の1週間に比べると倍になっています。その前の週は15%。15.6%だったので、この倍になっています。県外も増えています。これは15.1%で、1週間前は、10.7%ですから、1.5倍になっています。

今日の最近の直近の傾向を踏まえた特徴は、これ。40代・50代、職場、それから県外。これです。

特に直近の傾向としてもう1回言いますけども、40代・50代の感染が増えている。感染経路は職場が増えている。県外由来の感染が増えている。ということですので、直近、もちろんさっきも言いましたように、家庭や若い世代も多いんですよ。多いんですけども、直近、増加が多いのがこの3つのポイントです。40代・50代、それから職場、県外。40代・50代職場県外。ここについては、とりわけ注意をしていただきたいと思います。

そこで、あらためて県民の皆様、事業者の皆様には感染防止対策についてお願いをさせていただきます。

全国的に感染が増加する中、夏季休業やお盆など、人の移動が多い時期を迎えます。県外からウイルスを持ち込んだりする、そういうことにならないためにも、県外への移動は慎重に検討いただき、特に緊急事態宣言等、厳しい措置がとられている東京をはじめ、首都圏、大阪府、愛知県などへの移動は生活維持に必要な場合を除き避けてください。また、出張等についてもオンラインで行うことができないかなど、今一度ご検討をお願いいたします。

また、帰省や旅行については、お盆など人の移動の多い時期とならないようご計画いただき、移動する場合も混雑する場所は避けてください。あわせて、県外から帰省されようとしているご家族等にも、三重県からのこうしたお願いをお伝えいただけますようお願いいたします。

(資料を掲示)ここに書いてありますとおり、県外ですね。オンライン。それから、帰省や旅行は混雑を避けていただきたいと思います。実際、今日発表させていただく案件の中にも、帰省をされているというケースがあります。ですので、こういう帰省・旅行についても、今申し上げたように、時期、場所を慎重に検討して欲しいということでもあります。県外から帰省されるご家族等にも、こうしたお願いをお伝えいただきたいと思います。

続いて職場です。職場の感染が増加しています。職場で感染が広がりますと、そこから家庭へとさらに感染が広がる可能性があります。事業者の皆様におかれましては、職場での感染が増加する中、あらためて業種別ガイドラインを遵守し、感染防止対策を徹底いただくとともに、従業員の皆様の体調管理、体調不良の方が申し出やすい環境づくりをお願いいたします。

あわせて、希望される方のワクチン接種についても、接種時や副反応が出た際の休暇など、外国籍の方も含め、すべての従業員の皆様が接種しやすい環境づくりをお願いいたします。

職場での感染事例の中には、車に長時間同乗する中で感染する事例もありますので、移動や休憩時間など、気の緩みがちな場面での感染防止対策についても徹底いただくようお願いいたします。

あわせて、夏季休業中も含め、勤務時間外における感染防止対策について、従業員の皆様に周知徹底をお願いいたします。

(資料を掲示) これですね。業務の中で、長時間車に乗り合わせて接触。結果としてここが感染源かどうかというのは特定できないケースもありますけども、こういうシーンが結構見られていますので、こういう車の乗り合わせなどでも、マスクの着用、こまめな換気。こういうことも、これ職場の中での、こういう事例が散見されていますので、ぜひ注意をいただきたいと思います。

また家庭内での感染、それから若い世代の方の感染、飲食店における感染も引き続き発生していますのでご注意くださいとともに、飲食店の皆さんにおかれましては、感染防止対策の認証制度である「あんしん みえリア」の積極的な活用をお願いいたします。

繰り返しとなりますけれども、誹謗中傷、偏見差別に繋がる行為は絶対に行わないでください。

なお、ワクチン接種は希望者の同意に基づき行われるものであり、職場や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に対する誹謗中傷、偏見や差別に繋がる行為は絶対行わないでください。

現時点では病床の逼迫までには至っていないものの、今後、感染拡大の状況によっては、医療提供体制への影響が懸念されます。

感染力が強い変異株の増加が見込まれる中、感染拡大を防ぐためには、それぞれが地道にしっかりと対策をとっていただくことが重要です。

オリンピックも日本選手の活躍により盛り上がりを見せていますが、ご家族で、テレビの前で、声援を送っていただくようお願いをいたします。

県としましても、これ以上の感染拡大とならないよう、感染防止対策とワクチン接種を両輪として取り組んでまいりますので、一緒に取り組んでいただきますようお願いをいたします。

呼びかけは以上です。